

環境論とリスクマネジメント 公開授業

本学は、「作新学院大学と特定非営利活動法人栃木県防災士会との防災・減災に係る連携協力に関する基本協定書」【平成26年11月9日締結】にもとづく取組みとして、下記の通り連続公開授業を行います。

日程：平成27年5月～6月(全7回)
場：作新学院大学 2101教室
時：10:40～12:10(2限目)

※お申し込み、お問い合わせ等に関しては裏面をご確認ください。

第1回	5/8(金)	防災・減災の政策方針について	栃木県県民生活部危機管理課職員
	● 我が国における防災・減災の計画と対応方法 ● 栃木県など地方自治体における防災・減災の計画と対応方法		
第2回	5/15(金)	危機管理(リスクマネジメント)の目的	栃木県防災士会 理事長 作新学院大学 客員教授 稲葉 茂氏
	● 危機管理(リスクマネジメント)とは、防災・減災とは ● 危機管理(リスクマネジメント)の必要性とその目的 ・ 我が国、栃木県における危機管理の必要性 ・ 危機管理に対応できる人材の育成(自治体、民間) ・ 危機管理に対応できる教育体系(小中高校、大学)		
第3回	5/22(金)	危機管理(リスクマネジメント)による効果	栃木県防災士会 理事長 作新学院大学 客員教授 稲葉 茂氏
	● 災害発生時の広報避難、救助、救命、避難所運営、ボランティア活動運営による効果 ・ 災害管理：災害発生時の仕組みと管理予測、情報管理伝達、危機管理の保険、復興方策 ・ 生命保護管理：建物・ライフライン対策と被害復興、応急手当と緊急時の人命保護 ・ 地域支援管理：地域防災と活動、行政の対応企画、避難所・復興ボランティア協働		
第4回	5/29(金)	災害時の危機管理の具体的対応方法	栃木県防災士会 副理事長 作新学院大学 客員教授 富澤 廣三氏
	● 災害発生時の広報避難、救助、救命、避難所運営、ボランティア活動など ・ 台風などの暴風雨 ・ 火山活動による災害 ・ 東日本大震災などのような大きな地震、巨大な津波		
第5回	6/5(金)	平時の防災・減災への具体的推進方法と全体のまとめ	栃木県防災士会 副理事長 作新学院大学 客員教授 富澤 廣三氏
	● 防災・減災の訓練実習 ● 防災士など、地域リーダーの育成のための資格取得とその応援 ● 行政レベルでの平時の対応 ● 大学、中高等学校などでの教育、啓発活動		
第6回	6/12(金)	原発事故の因果律 東京電力福島第1原子力発電所事故(事故発生時のシナリオ)	作新学院大学 学長 太田 周氏
	● 原子炉のメルティングと放射能の放出 ● 世界の原発事故(スリーマイル島、チェルノブイリ事故)と放射能問題 ● 放射能汚染と除染効果 ● 原発先進国の事例から学ぶ放射能問題の検証		
第7回	6/19(金)	原子力(人類にとって「鬼子」か)	作新学院大学 学長 太田 周氏
	● 原子力発電所と原子爆弾の原理、その制御の重要性 ● 世界各国の脱原発政策と原発誘致政策 ● 日本の原発問題と環境にやさしいエネルギー 【認定試験】		